

Pioneer

フロントカメラユニット

ND-FC100II

取扱説明書

車への取り付けは、必ずこの取扱説明書に従って正しく行ってください。指定以外の取り付け方法や指定以外の部品を使用すると、事故やケガの原因となる場合があります。この場合は、当社では一切の責任を負いかねます。

お客様へ
購入後はじめて本機を使うときは、初期設定が必要です。初期設定を行ってからご使用ください。

販売店様へ
取り付け作業が完了しましたら、この取扱説明書はお客様へお渡しください。

カスタマーサポートセンター（全国共通フリーコール）	
受付時間	月曜～金曜 9:30～18:00、土曜・日曜・祝日 9:30～12:00、13:00～17:00（弊社休業日は除く）
●カーオーディオ／カーナビゲーション商品のご相談窓口およびカタログのご請求窓口	： ☎ 0120-944-111
	： 【一般電話】 03-5496-8016
●ファックス受付	： 03-3490-5718
<ご注意>	
●「0120」で始まる☎フリーコールは、携帯電話・PHSなどからはご使用になれません。また、【一般電話】は、携帯電話・PHSなどからご利用可能ですが、通話料がかかります。	
●修理に関しては、別添えの『ご相談窓口・修理窓口のご案内』をご参照ください。	
インターネットホームページ	http://pioneer.jp/support/
※商品についてよくあるお問い合わせ・メールマガジン登録のご案内・お客様登録など	

パイオニア株式会社

〒153-8654 東京都目黒区目黒 1-4-1

© パイオニア株式会社 2009

< KNKZX > < 09C00000 > < CZR5145-A >

carrozzeria


必ずお読みください


安全のために必ずお守りください

絵表示について


取扱説明書および製品への表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。


■ 表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときにおよぼす危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。


 **警告** この表示の欄は、「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。

 **注意** この表示の欄は、「人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容」を示しています。

■ お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

 このような絵表示は、注意（警告を含む）しなければならない内容です。

 このような絵表示は、禁止（やってはいけないこと）の内容です。

 このような絵表示は、必ず行っていただく強制的内容です。


安全上のご注意（別紙の「安全上のご注意」もお読みください）

 **警告**

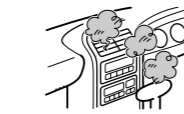
[異常時の処置]


故障のまま使用しない



 画面が映らない、音が出ないなどの故障の状態で使用しないでください。必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。

異常のまま使用しない



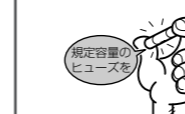
 万一、煙が出る・変なにおいがする・内部に異物が入った・水がかかったなど異常が起きましたら、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。

安全上のご注意（つづき）

 **警告**

[異常時の処置]

ヒューズは規定容量のヒューズを使用する



ヒューズを交換するときは、必ず表示された規定容量のヒューズをご使用ください。規定容量以上のヒューズを使用すると、火災の原因となります。

[取り付け]

はがれないようにしっかり取り付ける



取り付け部の接着が弱いと、走行中にはがれて事故の原因になります。ときどき点検してください。

[使用方法]

車両周辺確認は目視で行う。



●本製品はドライバーの前方視界を補助するためのもので、全ての危険および障害物をカメラで映し出せるものではありません。車両周辺状況は必ず目視で確認をしてください。
●本製品は広角レンズを使用しておりますので、近くは広く、遠くは狭く映り、実際の距離感とは異なる場合があります。車両周辺状況は必ずドライバーの目視で確認をしてください。

走行前には点検する



カメラスタンドの取付状態を走行前に点検してください。
●ネジがゆるんでいないか
●カメラスタンドがはがれかけていないか
走行中にフロントカメラがはがれると事故の原因になります。

 **注意**

[使用方法]

フロントカメラのケーブルに傷をつけない



傷の部分からカメラ内部に湿気や水が吸い込まれ、故障の原因となることがあります。

保証書とアフターサービス

保証書

保証書は、ご購入年月日、販売店名などが記入されていることをお確かめのうえ、ご購入の際に販売店より受け取ってください。保証書に記入もれがあったり、保証書を紛失したりすると、保証期間中でも保証が無効となります。記載内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

保証期間

この製品の保証期間は、お買い上げの日より1年間です。

保証期間中の修理について

万一、故障が生じたときは、保証書に記載されている当社保証規定に基づき修理いたします。お買い上げの販売店または修理受付センター（沖縄県のみ沖縄サービスステーション）にご連絡ください。所在地、電話番号は本機に付属の「ご相談窓口・修理窓口のご案内」をご覧ください。

保証期間経過後の修理について

お買い上げの販売店または修理受付センター（沖縄県のみ沖縄サービスステーション）にご連絡ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、本機の補修用性能部品を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。（性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。）

ご質問、ご相談は

本機に関するご質問、ご相談はパイオニアカスタマーサポートセンターまたはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

使用上のご注意

- 自動洗車機または、高圧力の水で洗車を行わないでください。カメラ内に水が入ったり、カメラが落下する恐れがあります。
- カメラレンズ表面や本体が凍結した場合にライターなどで加熱しないでください。故障の原因となります。
- 本製品は前方確認用の正像タイプです。正像タイプとは、上下左右ともに実際に見たままを映すカメラです。
- 太陽光を直接映したり、強い光（太陽光のバンパーからの反射等）が入射した場合、光の上下に光の縦線（スミア）が現れることや映り方が変わることがありますが故障ではありません。
- 本製品はドライバーの前方視界を補助するためのもので、全ての危険および障害物をカメラで映しだせるものではありません。車両周辺状況は必ず目視で確認してください。
- 本製品は広角レンズを使用しております。広角レンズの特性上、近くは広く、遠いところは狭く映りますが、本製品はその特性を歪み補正により最小限に抑え、自然に表示されまます。ただし、画面端など歪み補正が難しい部分もあります。その部分については実際の距離感と異なりますので、車両周辺状況は必ず目視で確認してください。
- 本製品の設定内容は1つのみ記憶されます。したがって、以下の場合は必ず設定値を変更してからご使用ください。
 - ・車の買い換えなどで、他の車へ付け替えるとき
 - ・取り付け位置を変更したとき
- 本製品を過信せずにご注意して運転してください。

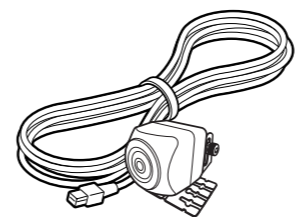
仕様

共通部	
使用電源	DC8.0 V (6.0~8.5 V使用可能)
アース方式	マイナスアース方式
最大消費電流	約110 mA (8.0 V時)
出力映像	正像 (前方確認用)
映像出力	1 Vp-p (75Ω)
外形寸法	23 (W) × 23 (H) × 24 (D) mm
質量	130 g (ケーブル含む)
カメラ部	
撮像素子	カラーCCDセンサー1/4インチ
画素数	492 (垂直) × 512 (水平) (総画素数 約27万画素・有効画素数 約25万画素)
レンズ	広角 焦点距離 f=0.82 mm F値 2.6
画角	水平：約190° 垂直：約158°
IRカット (車載用特殊フィルター)	有り
アイリス方式	電子アイリス
走査方式	インターレス
同期方式	内部同期
S/N	40 dB以上 (推奨照度にて)
水平解像度	約300 TV本
照度範囲	約7~10万lx
動作温度範囲	-30℃~+70℃
保存温度範囲	-40℃~+85℃
付属品	
フロントカメラ (7 m)、中継ケーブル (3 m)、コルゲートチューブ、ロックタイ、六角レンチ、クランパー、防水パッド、両面テープ、取扱説明書、安全上のご注意、保証書、修理窓口・ご相談窓口のご案内	

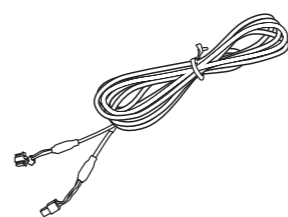
メモ

- 本機の仕様および外観は予告なく変更することがあります。また、この説明書の中のイラストと実物が、一部異なる場合があります。

接続・取り付け部品を確認する



フロントカメラ
(7 m) × 1



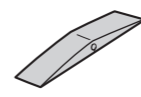
中継ケーブル
(3 m) × 1



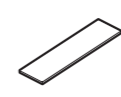
六角レンチ × 1



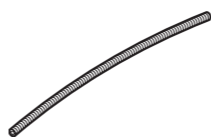
クランパー × 6



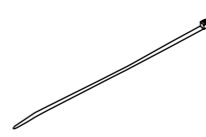
防水パッド × 1



両面テープ × 1



コルゲートチューブ × 1 (3 m)



ロックタイ × 5

取り付けの前に知ってほしいこと

取り付け上のご注意

- フロントカメラは確実に取り付け、固定してください。確実に固定しないと、走行中に外れたりする危険性があります。
- 車両先端からはみださない位置に取り付けてください。
- 車の進行方向に対してまっすぐ取り付けてください。
- フロントカメラは車の中央付近の位置に合わせて取り付けてください。
- フロントカメラの角度を調整してフロントカメラが車両に当たらない位置に取り付けてください。
- フロントカメラを中央付近に取り付けられない場合でも、初期設定によりフロントカメラ映像の位置や角度を調整することができます(詳しくは「はじめてお使いになるときに設定をする」)。ただし、車両の端など中央から離れた位置では正しく調整が行えない場合があります。
- エンジンルームが冷めた状態で取り付けてください。エンジンルームが温まっていると怪我や火傷をする場合があります。
- コード類の配線は、高温部を避けて取り付けてください。コード類が車体の高温部に接触すると被覆が溶けてショートし、火災、感電の原因となる場合があります。
- エンジンルーム内の配線はコルゲートチューブを使用して取り付けてください。
- 取り付けは天気の良い日中に行ってください。雨や霧の日など湿気の多いときに取り付ける、接着力が弱くなり、はがれやすくなります。
- 粘着テープの接着面は指で触れたり、貼り直したりしないでください。接着力が弱くなり、はがれやすくなります。
- カメラスタンドをフッ素樹脂加工処理された車体やガラスに貼り付けしないでください。フロントカメラが落下する恐れがあります。
- 取り付け後、24時間以内は絶対に水気（水、雨、霧、雪など）に当てないでください。また、フロントカメラに無理な力が加わるようなことはしないでください。
- ナビゲーション本体の電源コードの車速信号入力（ピンクリード線）が正しく接続されていないときは、フロントカメラ映像を表示することができません。

取り付けのポイント

取り付け、固定する前に

- まず仮接続を行い、本機が正常に動作することを確認してから、取り付けを行ってください。正常に動作しない場合は、接続に間違いがないか、もう一度チェックしてください。

粘着テープを貼り付ける前に

- テープを貼り付けるところは、汚れをよくふきとってください。

取り付け例

⚠️ ご注意

- 本製品のカメラ前面部は「道路運送車両の保安基準第18条第1項第2号」に準拠しています。保安基準に適合させるため、取り付けるときは、図のように取り付けてください。正しく取り付けないと、「道路運送車両の保安基準」に適合しない場合があります。

フロントカメラの正しい取り付け例

- カメラ後部を必ず車両に隠れるように取り付けてください。

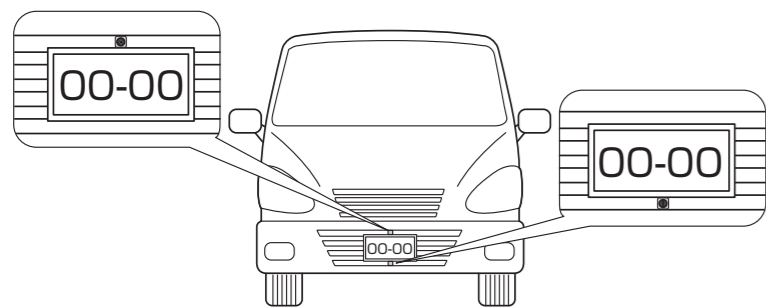
フロントカメラの誤った取り付け例

- カメラ後部を車両に隠れない取り付けをしないでください。



フロントカメラの取り付け位置

- フロントカメラは車の中央付近に取り付けてください。そのときナンバーを隠さないように取り付けてください。



メモ

- フロントカメラは車の中央付近に取り付けてください。
- フロントカメラを中央付近に取り付けられない場合でも、初期設定によりフロントカメラ映像の位置や角度を調整することができます（詳しくは「はじめてお使いになるときに設定をする」）。ただし、車両の端など中央から離れた位置では正しく調整が行えない場合があります。
- フロントカメラは車からはみ出さないように取り付けてください。

フロントカメラの取り付け

取り付け場所に合わせたカメラスタンドの金具の取り付け

カメラスタンドの取付金具Bの取り付け方向を変えることにより、取り付け方のバリエーションが増えます。車の形状や取り付け位置に合わせて変更してください。

1. カメラスタンドの取付金具A、Bを止めているネジを付属の六角レンチで外す
2. 取付金具Bの方向を変える



メモ

- 取付金具AとBを固定するためのネジ穴は2カ所あります。取り付け場所に合わせて、ネジ穴の位置を選択してください。
- 取付金具Bはカメラを付けた状態で取付金具Aの方向を変えてください。

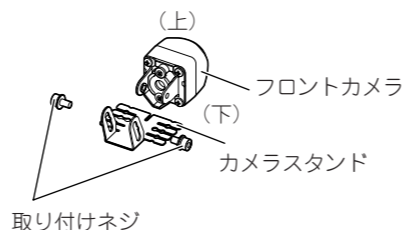
1 フロントカメラを取り付ける面の汚れをふきとる

取り付け面に付着している湿気、ホコリ、汚れ、油などをふきとります。



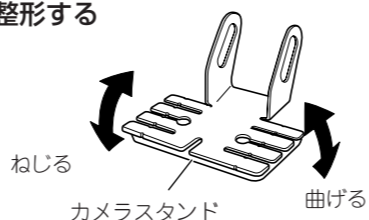
2 フロントカメラをカメラスタンドから外す

付属の六角レンチで取り付けネジを外してください。



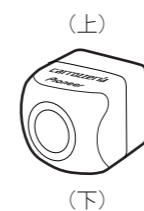
3 カメラスタンドを取り付ける面に合わせて整形する

「取り付け例」を参考にし、取り付け場所に合わせてカメラスタンドを整形してください。



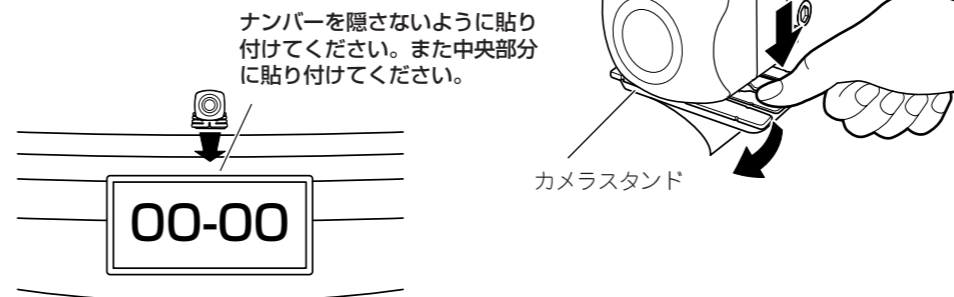
4 手順2で取り外したカメラスタンドを取り付けネジでフロントカメラに取り付ける

フロントカメラの上下を間違えないように取り付けてください。

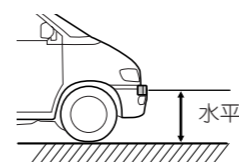


5 カメラスタンド裏面のシートをはがして、貼り付ける

カメラスタンドを指で押し、貼り付け面を密着させてください。接着面に手を触れたり、貼り直したりすると、接着力が低下してカメラスタンドがはがれる恐れがあります。



6 地面と水平になるように、角度を調整する



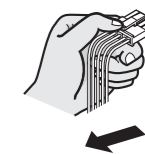
メモ

- フロントカメラを取付位置にテープ等で仮止めし、フロントカメラ上面が地面と水平になるように角度を調節してから取り付けネジを本締めしてください。一度取り付けると両面テープの接着力が弱くなるため、貼り直すことはできません。

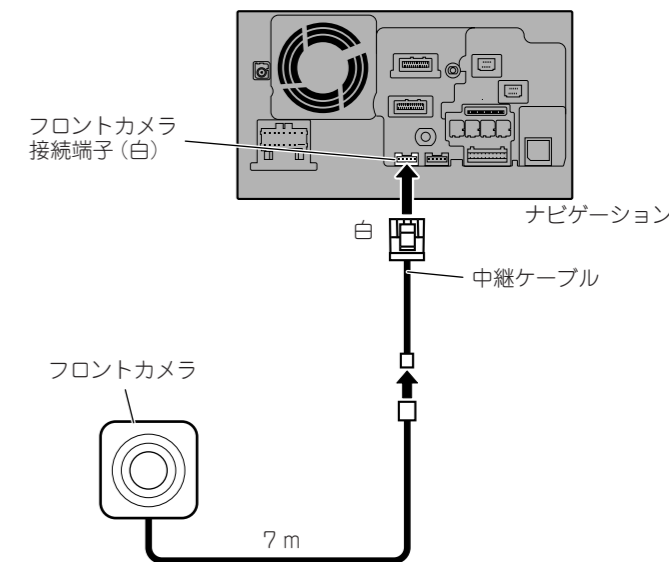
接続する

コネクターの着脱のしかた

- コネクタは、“カチッ”と音がするまで押し込んで、確実に接続してください。スムーズに入らない場合は、コネクタの上下の向きを確認してください。また、無理に挿入しないでください。故障の原因となります。
- コネクタを外すときは、図のようにコネクタ部分を持ってロックを押しながら、引っ張ってください。コードを引っ張るとコードが抜けてしまうことがあります。

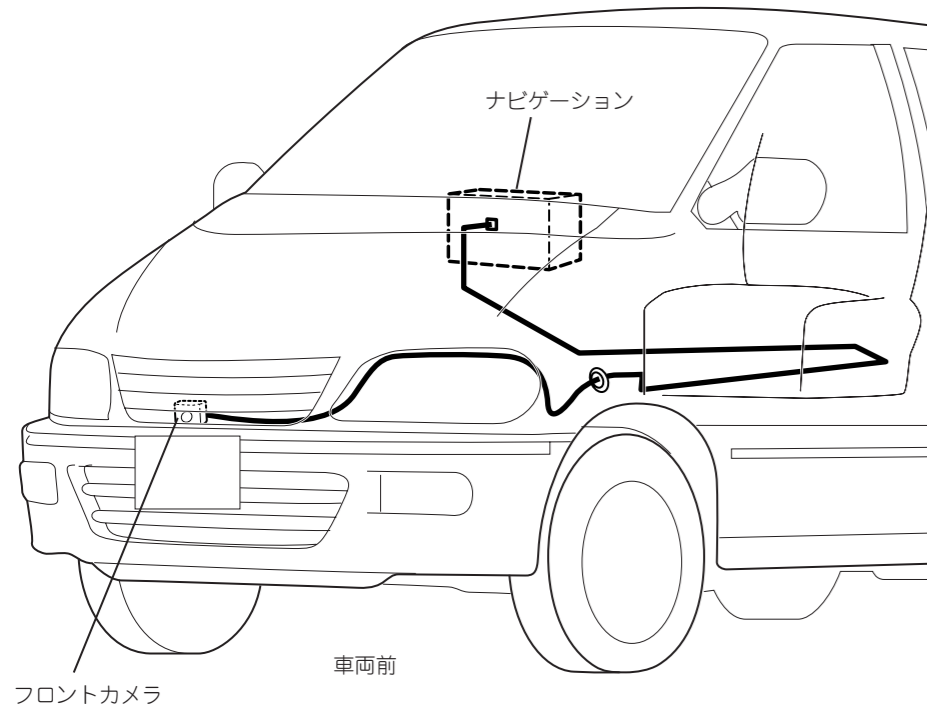


接続例



- 注：カメラ接続ケーブルに他の機器のリード線を接続しないでください。
- 注：フロントカメラ接続端子（白）の隣にあるのはバックカメラ接続端子（黒）です。バックカメラ接続端子（黒）には接続しないでください。映像が正しく表示されません。

フロントカメラのコードを処理する



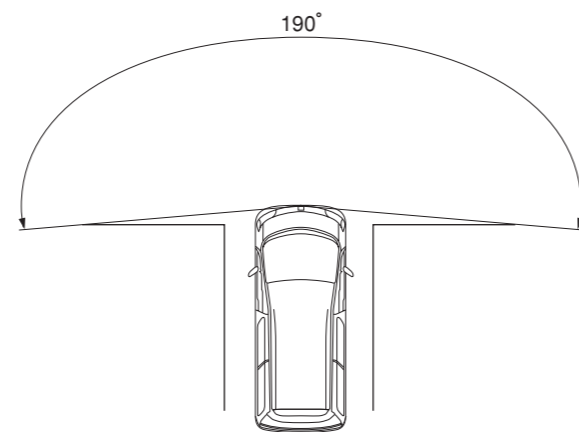
- 注：フロントカメラのコードは、高温に上昇する車両の装置に接触しないようにしてください。
- 注：クランバーを取り付ける場所は、湿気、ホコリ、汚れ、油などをふきとってください。
- 注：エンジンルーム内の配線はコルゲートチューブを使用して取り付けてください。
- 注：クランバーを車両の外側につける場合は、ケーブルをはさむ部分をしっかり押して、突出量を5mm未満にしてください。

フロントカメラの視野角度について

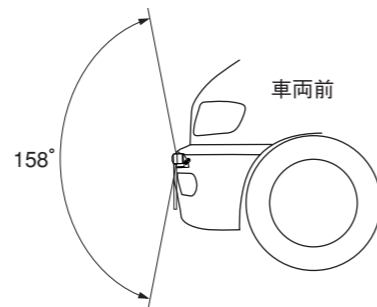
フロントカメラの視野角度は、以下のようになっています。
取付位置や自車の状況、路面状況により表示される範囲が異なる場合があります。

地面と水平に取り付けた場合：

左右方向



上下方向



フロントカメラの設定について

設定の前に

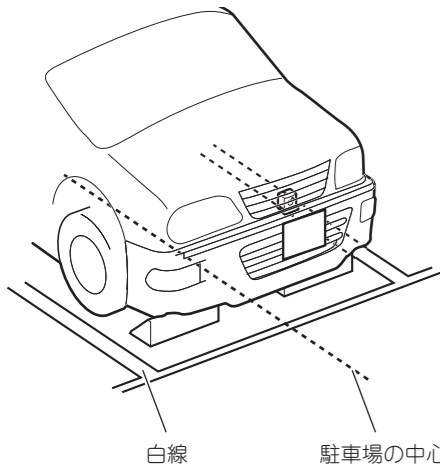
- 設定するときは、必ずエンジンをかけて行ってください。
- 設定は途中でエンジンを切ると設定が記憶されません。設定が終了するまでエンジンを切らないでください。
- 初期設定する場合は、自車幅の位置がわかる白線のある駐車場で行ってください。
- 設定中の事故を防ぐため、車を完全に停車できるタイヤ止めのある駐車場で設定を行ってください。
- 設定は撮影したフロントカメラ映像の写真をもとに行います。実際の前方の状況とは異なります。
- 本機の操作はナビゲーションのタッチパネル操作で行います。ナビゲーションとカメラが接続されていないとカメラの設定をすることはできません。

設定に入る前の準備

本機の設定に入る前に、写真の撮影を行う場所へ車を移動させます。写真の撮影は車のタイヤ止めのある安全な場所で行います。撮影した写真をもとに設定を開始します。

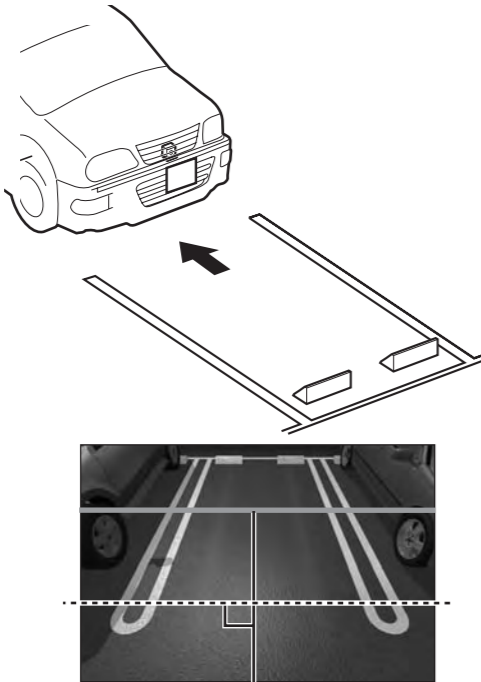
1 車を止める

白線のある駐車場の中央に止めてください。



2 車を移動させる

車を止めた場所から写真を撮影する場所まで車を後退させます。



上記写真を目安に、点線に白線が掛かる位置で撮影を行ってください。

注：設定は白線とタイヤ止めのある駐車場で行ってください。白線の中央から車の位置がずれてしまうと正しく設定できません。

はじめてお使いになるときに設定をする

本機をお使いになるときは必ず初期設定が必要です。初期設定を行わないと本機を使用することができません。

1 【メニュー】 ボタンを押す

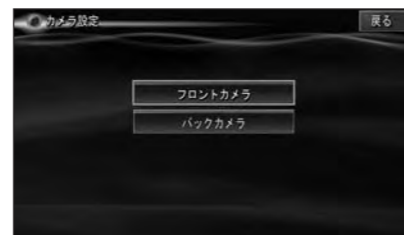
2 【編集・設定】 - 【各種設定】 にタッチする



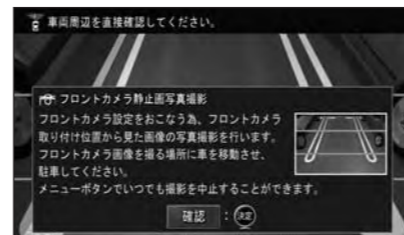
3 【カメラ設定】 にタッチする



4 【フロントカメラ】 - 【確認】 にタッチする



5 写真を撮影する



設定に使用する写真を撮影します。「写真を撮影する」を参照し、撮影してください。

注：写真撮影が終了している場合は「必須設定」「任意設定」選択画面が表示されます。

6 必須設定を行なう

撮影した写真をもとに「必須設定をする」の①～⑥を順に設定します。「必須設定をする」を参照し、設定してください。

7 【戻る】 にタッチする

初期設定が終了し、設定内容が記憶されます。

メモ

● 設定が終了すると写真データは削除されます。

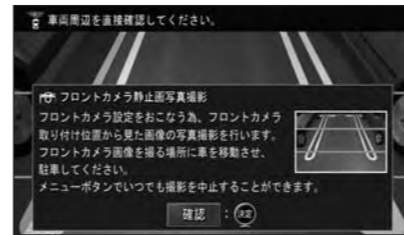
注：自車幅線及び距離目安線は、あくまで目安です。必ず車両周辺を直接確認してください。

写真を撮影する

設定を行なう手順で設定に使用する写真を撮影します。

1 【確認】 にタッチする

表示されたメッセージが消えます。



2 【撮影を行う】 にタッチする



3 【設定画面へ進む】 にタッチする



注：写真を撮り直す場合は【撮影をやり直す】にタッチする。

4 車をタイヤ止めのある安全な場所に移動し、【確認】 にタッチする

写真を撮影した場所からタイヤ止めのある場所まで移動させます。

注：車を移動させた後は、完全に車を停車させてください。
注：エンジンは切らないでください。エンジンを切ると写真データが消失します。

5 【確認】 にタッチする

表示されたメッセージが消えます。

6 【設定画面へ進む】 にタッチする

「はじめてお使いになるときに設定をする」から進んできた場合：
「はじめてお使いになるときに設定をする」の手順6に進みます。

必須設定をする

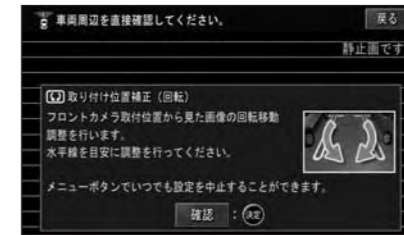
必ず設定しなければならない設定を必須設定と言います。必須設定は初期設定の中で設定します。後から設定を変更することもできます。

① 角度を補正する (取付位置補正 (回転))

フロントカメラ取り付け位置から見たフロントカメラ映像の回転を調整します。

1 【確認】 にタッチする

表示されたメッセージが消えます。



2 画面の+または-にタッチして、角度を調整する

水平線に沿って目安となるもの(タイヤ止めなど)が表示されるよう角度を調整します。



-511 ~ +511の範囲で調整できます。

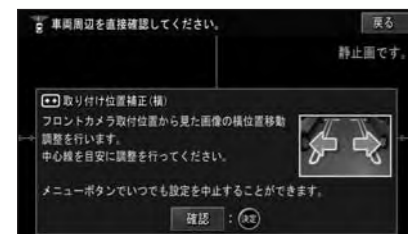
必須設定をする

② 位置を補正する (取付位置補正 (横))

フロントカメラ取り付け位置から見たフロントカメラ映像が中心になるように横を調整します。

1 【確認】にタッチする

表示されたメッセージが消えます。



2 画面の+または-にタッチして、横の位置を調整する

駐車場の中央がフロントカメラ画面の横方向の中心に表示されるように調整します。



横方向の中心線
-63 ~ +63の範囲で調整できます。

3 【決定】にタッチする

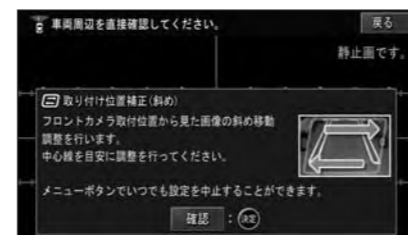
「はじめてお使いになるときに設定をする」から進んできた場合：
「③ 傾きを補正する」に進みます。
「必須設定を変更またはその他の設定をする」から進んできた場合：
「必須設定を変更またはその他の設定をする」の手順6に戻ります。

③ 傾きを補正する (取付位置補正 (斜め))

フロントカメラ取り付け位置から見たフロントカメラ映像の傾きを調整します。

1 【確認】にタッチする

表示されたメッセージが消えます。



2 画面の+または-にタッチして、斜めを調整する

駐車場の白線が対称に表示されるように斜めを調整します。



中心線
-255 ~ +255の範囲で調整できます。

3 【決定】にタッチする

「はじめてお使いになるときに設定をする」から進んできた場合：
「④ 真上から見た視点の調整をする」に進みます。
「必須設定を変更またはその他の設定をする」から進んできた場合：
「必須設定を変更またはその他の設定をする」の手順6に戻ります。

④ 真上から見た視点の調整をする (視点アングル)

真上から見た視点 (ハイアングルモード) の角度を調整します。

1 【確認】にタッチする

表示されたメッセージが消えます。



2 画面の+または-にタッチして、角度を調整する

駐車場の白線が垂直線に沿うように表示されるように角度を調整します。



垂直線
-511 ~ +511の範囲で調整できます。

3 【決定】にタッチする

「はじめてお使いになるときに設定をする」から進んできた場合：
「⑤ 自転車幅の目安線を調整する」に進みます。
「必須設定を変更またはその他の設定をする」から進んできた場合：
「必須設定を変更またはその他の設定をする」の手順6に戻ります。

⑤ 自転車幅の目安線を調整する (自転車幅線の幅)

自転車幅線の幅を調整します。

1 【確認】にタッチする

表示されたメッセージが消えます。



2 画面の+または-にタッチして、位置を調整する

駐車場の白線を目安に位置を調整します。



自転車幅線
-255 ~ +255の範囲で調整できます。

3 【決定】にタッチする

「はじめてお使いになるときに設定をする」から進んできた場合：
「⑥ カスタムダイレクト設定」に進みます。
「必須設定を変更またはその他の設定をする」から進んできた場合：
「必須設定を変更またはその他の設定をする」の手順6に戻ります。

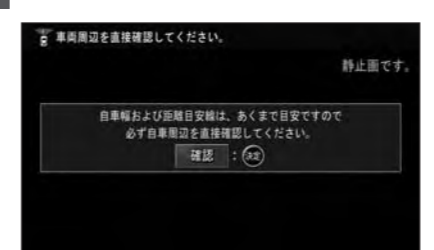
⑥ カスタムダイレクト設定

フロントカメラの映像をカスタムボタンで切り換えて表示します。

1 【はい】にタッチする

カスタムボタンを押すことで、フロントカメラの映像に切り換えることができます。

2 【確認】にタッチする



「はじめてお使いになるときに設定をする」から進んできた場合：
「はじめてお使いになるときに設定をする」の手順7に進みます。

注: 「必須設定を変更またはその他の設定をする」からカスタムダイレクト設定をすることはできません。カスタムダイレクトの設定を変更したい場合はナビゲーションの取扱説明書をご確認ください。

必須設定を変更またはその他の設定をする

初期設定にて設定した必須設定の内容を変更することができます。
また「視点アングル拡大率」や「距離目安線」など、その他の設定ができます (任意設定)。

1 【メニュー】ボタンを押す

2 【編集・設定】 - 【各種設定】にタッチする



3 【カメラ設定】にタッチする



4 【フロントカメラ】 - 【確認】にタッチする



5 写真を撮影する

設定に使用する写真を撮影します。
「写真を撮影する」を参照し、撮影してください。

注: 写真撮影が終了している場合は「必須設定」「任意設定」選択画面が表示されます。

6 【必須設定】または【任意設定】にタッチする

選んだ設定一覧が表示されます。
例) 必須設定



注: 任意設定を選んだ場合は「任意設定をする」を参照し、設定をおこなってください。

7 設定したい項目にタッチする

注: 自転車幅線及び距離目安線は、あくまで目安です。必ず車両周辺を直接確認してください。

任意設定をする

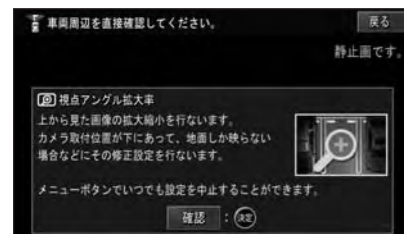
お好みに合わせてフロントカメラの設定ができます。

① 上から見た画面の拡大/縮小をする (視点アングル拡大率)

フロントカメラ取り付け位置の高さによって、ハイアングルモードにしたときに地面しか映らない、または小さすぎて見にくい場合に調整します。

1 【確認】にタッチする

表示されたメッセージが消えます。



2 画面の+または-にタッチして、拡大率を調整する



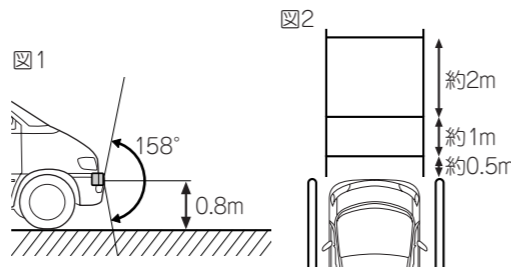
-63 ~ +63の範囲で調整できます。

3 【決定】にタッチする

「必須設定を変更またはその他の設定をする」の手順6に戻ります。

② 距離目安線を調整する (距離目安線)

距離目安線の間隔を調整することができます。
初期設定は図1の位置で取り付けられた場合、図2の間隔で距離目安線を表示します。



1 【確認】にタッチする

表示されたメッセージが消えます。



2 画面の+または-にタッチして、間隔を調整する



-255 ~ +255の範囲で調整できます。

メモ

- ※ 距離目安線とは、駐車時に参考となる3本の目安線のことです（緑線、黄線、赤線）。
- ※ 必須設定の「視点アングル」を工場出荷時の状態から調整した場合、図2に記載されている距離間隔（約0.5m、約1m、約2m）が変動します。

3 【決定】にタッチする

「必須設定を変更またはその他の設定をする」の手順6に戻ります。

③ 距離目安線と自車幅線の表示/非表示を切り換える (駐車アシスト線表示)

距離目安線と自車幅線(駐車アシスト線)の表示をON/OFFできます。

1 画面のON/OFFを選んでタッチする



「必須設定を変更またはその他の設定をする」の手順6に戻ります。

④ 走行中の映像表示を切り換える (走行モード)

走行中に、最初に表示させたい映像を設定します。(道路上を走行している場合に走行中と判断します。)
3種類の表示モードの中から選択できます。
【フロントサイドモード】 / 【ワイドモード】 / 【ハイアングルモード】 のいずれかにタッチする。



「必須設定を変更またはその他の設定をする」の手順6に戻ります。

⑤ 駐車中の映像表示を切り換える (駐車モード)

駐車中に、最初に表示させたい映像を設定します。(道路から外れて駐車場内などを走行している場合に駐車中と判断します。)
3種類の表示モードの中から選択できます。
【フロントサイドモード】 / 【ワイドモード】 / 【ハイアングルモード】 のいずれかにタッチする。



「必須設定を変更またはその他の設定をする」の手順6に戻ります。

⑥ フロントカメラの映像を自動的に表示する (フロントカメラ自動表示設定)

フロントカメラの登録地点に近づいたときに、フロントカメラの映像を自動的に表示します。表示される映像は④または⑤で設定したものになります。

1 画面のON/OFFを選んでタッチする



注：カメラ表示地点として登録している場合だけ、フロントカメラの映像が自動表示されます。
「必須設定を変更またはその他の設定をする」の手順6に戻ります。

フロントカメラの設定を初期化する(工場出荷時の状態に戻す)

フロントカメラの設定を初期化する(工場出荷時の状態に戻す)ことができます。
次のようなときは設定の初期化を行ってください。

- カメラの位置を変更したとき
- 使用する車を変更したとき

1 【メニュー】ボタンを押す

2 【編集・設定】 - 【各種設定】にタッチする



3 【設定初期化】にタッチする



4 【カメラ設定】にタッチする



5 【フロントカメラ】 - 【はい】にタッチする



すべての設定内容が初期化され工場出荷状態に戻ります。

注：初期化をやめる場合は、【いいえ】にタッチします。

画面表示について

本機は3種類の画面を表示することができます。

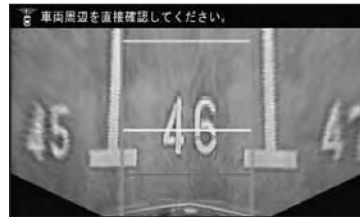
フロントサイドモード：

前方の左右を同時に見た視点のフロントカメラ映像です。



ハイアングルモード：

真上から見た視点のフロントカメラ映像です。



ワイドモード：

前方の横幅を広くしたフロントカメラ映像です。水平約190° 垂直約158° の映像です。



画面表示モードを切り換える

1 フロントカメラ映像が表示されているときに、画面にタッチする

画面表示モードが切り換わります。画面にタッチすることにより、以下のように切り換えることができます。

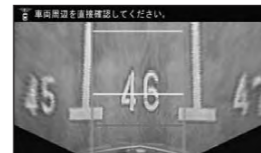
フロントサイドモード



ワイドモード



ハイアングルモード



メモ

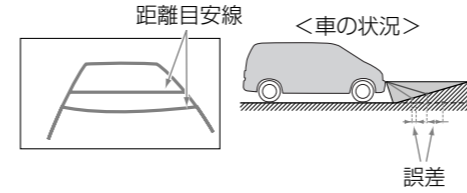
- エンジンを切ると、画面表示モードは切り換え前の画面表示モードに戻ります。

付録

画面と実際の路面との誤差

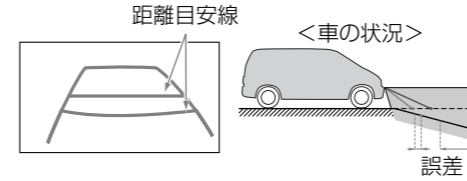
以下の状態のときは、画面の距離目安線と実際の路面上の距離・進路に誤差が生じます。

急な上り坂が前方にあるとき



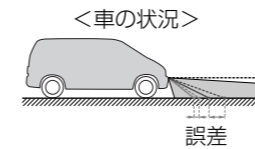
距離目安線は、平らな路面に対しての距離の目安を示しています。そのため、上り坂が前方にあるときには、実際の距離より手前に距離目安線が表示されます。例えば、上り坂に障害物があった場合は、実際より遠くにあるように見えます。同様に距離目安線と実際の路面上の進路にも誤差が生じます。

急な下り坂が前方にあるとき



下り坂が前方にあるときには、実際の距離よりも前に距離目安線が表示されます。下り坂に障害物があった場合には、実際より近くにあるように見えます。同様に距離目安線と実際の路面上の進路にも誤差が生じます。

車が傾いているとき



乗車人数、積載量などにより車が傾いているときは、実際の距離、進路に誤差が生じます。